



**STANDARD
TOKYO**

2024年4月30日

各位

会社名 HSホールディングス株式会社
代表者 代表取締役社長 原田 泰成
(コード 8699 STANDARD)
問合せ先 取締役 松村 恭也
TEL 03-4560-0398(代表)

2024年3月期業績と2023年3月期業績との差異並びに 剰余金の配当に関するお知らせ

2024年3月期(2023年4月1日~2024年3月31日)の業績と前期(2022年4月1日~2023年3月31日)の業績との間に差異が生じました。

また、本日開催の取締役会において、2024年3月31日を基準日とする剰余金の配当を、2024年6月26日開催予定の第67回定時株主総会に付議することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2024年3月期の業績と2023年3月期の業績との差異について (連結業績)

(単位:百万円)

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益
2024年3月期の連結業績 (A)	49,597	5,008	15,775	9,463
2023年3月期の連結業績 (B)	77,698	24,142	25,693	11,372
増減額 (C)=(A)-(B)	△28,100	△19,134	△9,918	△1,909
増減率 (%)	△36.2%	△79.3%	△38.6%	△16.8%

(個別業績)

(単位:百万円)

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益
2024年3月期の個別業績 (A)	13	△733	292	182
2023年3月期の個別業績 (B)	8,304	7,044	8,273	13,711
増減額 (C)=(A)-(B)	△8,291	—	△7,981	△13,528
増減率 (%)	△99.8%	—%	△96.5%	△98.7%

2024年3月期の連結業績は、当社グループの主要な連結子会社であったハーン銀行が、第1四半期連結会計期間末より持分法適用関連会社に異動することとなったため、大幅な減収減益となっております。親会社株主に帰属する当期純利益は、前期に特別利益として関係会社株式売却益が計上されていたため、前期比では減少しています。

個別業績につきましては、関係会社からの配当金が減少したことから大幅な減収減益となりました。なお、営業外収益に受取利息や為替差益が計上されていることから、経常損

益および当期純損益はプラスとなっております。

2. 剰余金の配当の内容

	決定額	直近の配当予想	前期実績 (2023年3月期)
基準日	2024年3月31日	同左	2023年3月31日
1株当たり配当金	10円00銭	未定	10円00銭
配当金総額	300百万円	—	312百万円
効力発生日	2024年6月27日	—	2023年6月29日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

当社は、業績に対応した利益還元を行うことを基本方針としておりますが、今後の事業展開と経営体質の強化、財務内容の充実を図るために必要な内部留保を確保しつつ、每期安定した配当を継続していく方針であります。

当期の配当につきましては、国内消費投資の停滞、ロシア・ウクライナ問題や中国経済の失速などに起因する国内外経済の悪化に対する備え、今後の事業展開に備えた財務内容の充実などを総合的に勘案し、1株当たり10円の普通配当（前期は1株当たり普通配当10円）を2024年6月26日開催予定の定時株主総会に付議する予定です。

なお、次期（2025年3月期）の配当につきましては、業績予想を合理的に行うことが困難であることから、予想配当額を開示しておりません。

以 上